

理念・目的・目標・計画

●内部質保証の方針

理念・目的を踏まえ、恒常的かつ継続的な大学自らの検証に基づき、適切な水準を維持するとともに、質の維持、向上、改善に努める。

●責任・役割

学長（統括責任者）の下、各担当理事が推進責任者となり、教育研究活動、施設設備、学生支援、学生受入に関する内部質保証を推進する。

●理念・目的

理念 自主と自律の精神に基づき、真理の探究と知の創造に努め、卓越した学術及び文化を継承し向上させ、世界に開かれた大学として、豊かで健全な未来社会の実現に貢献する。

目的 教育基本法及び学校教育法の精神に則り、有為な人材を育成し、学術の研究を推進し、社会貢献を果たし、もって人類の福祉と文化の向上に貢献することを目的とする。
大学院は、本学の目的使命に則り、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め、もって文化の進展に寄与する有為な人材を養成することを目的とする。

●中期目標・中期計画

第4期中期目標・中期計画期間（2022～2027年）に達成すべき業務運営に関する目標を17項目策定するとともに、当該目標を達成するための6か年計画を26項目策定

●3ポリシー

卒業判定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）
教育課程の編成・実施に関する基本方針（カリキュラム・ポリシー）
入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）

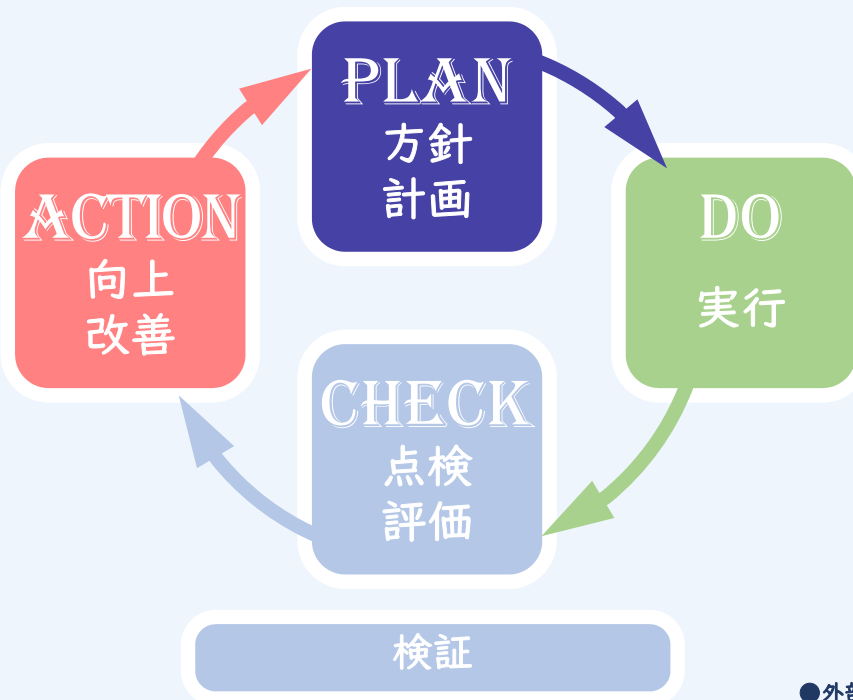
質の向上、改善

【全学レベル】

- 各担当理事の責任の下、施設設備、学生支援、学生受入に関する水準の向上、改善に向けた検討、立案、提案
- 検証結果を踏まえた計画の見直し
- 組織及び業務全般の見直しを踏まえ、次期中期目標・中期計画の検討、立案、提案（中長期）

【学部・研究科レベル】

- 検証結果を踏まえ、学部・研究科が主体的に教育課程の質の向上、改善に向けた検討、立案



実行

【全学レベル】

- 全学的な教育・研究・社会貢献活動
- 学部・研究科における教育研究活動支援

【学部・研究科レベル】

- 3ポリシーに基づく教育研究の推進

検証

●自己点検・評価

（活動実績に基づく点検・評価）

【組織別評価（毎年度）】

- 教育研究等の各部局の活動状況を評価

【中期目標・中期計画評価（2年ごと）】

- 中期目標・中期計画の達成度を評価

（質保証に関する点検・評価）内部質保証

【内部質保証】

（全学レベル）

- 各担当理事の責任の下、全学委員会が中心となり、施設設備、学生支援、学生受入に関する水準の検証

（学部・研究科レベル）

- 教育課程と学修成果に関する検証

●外部評価

【機関別認証評価（7年以内ごと）】

【分野別認証評価※】

※JABEE、医学教育分野別評価、6年制薬学教育評価、歯学教育評価等教育分野別の質保証の仕組みを積極的に活用

【法人評価（6年ごと）】

【アドバイザーボード（第4期中少なくとも1度実施）】

●監査

監事、監査室による
会計監査・業務監査